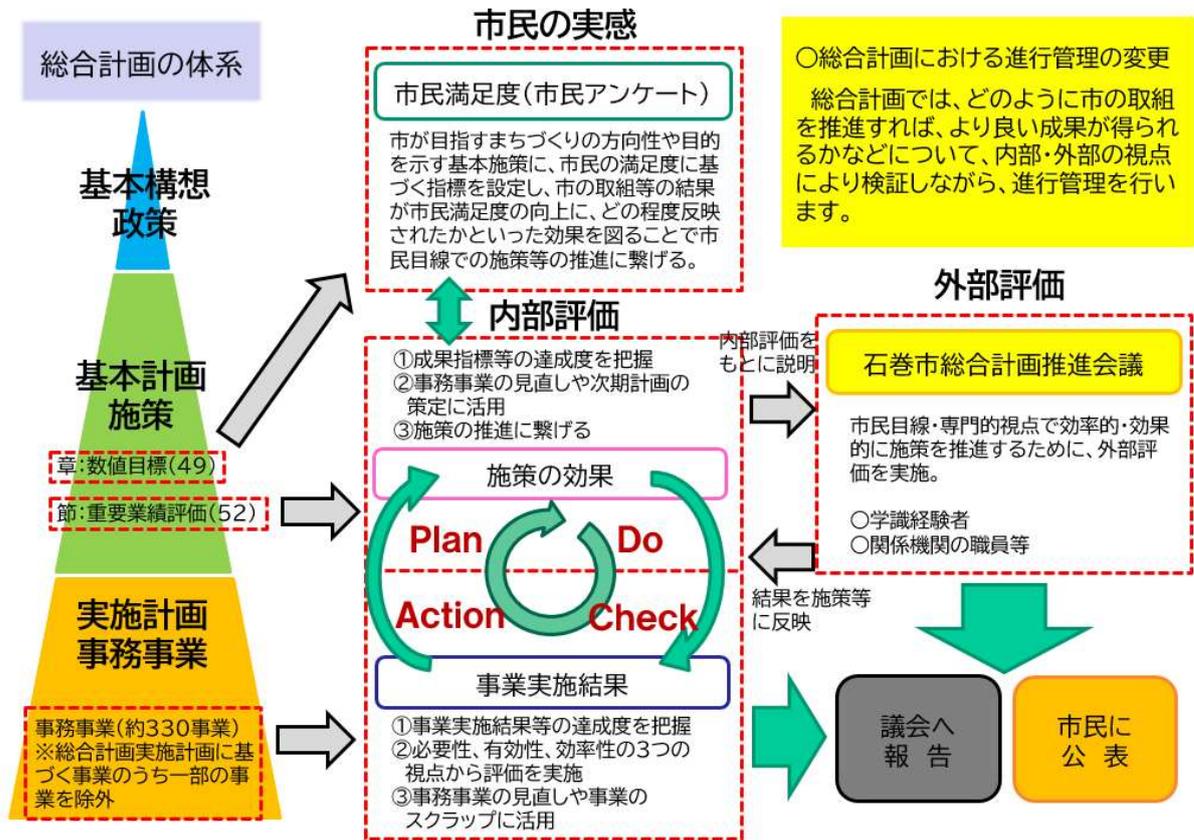


第4編 計画の推進

(1) 計画の推進

石巻市総合計画における進行管理の全体概要



「第2次石巻市総合計画」は、基本構想、基本計画、実施計画の3層で構成しています。基本構想では、「ひとりひとりが多彩に煌めき 共に歩むまち」を将来像に掲げ、将来像の実現に向けた6つの基本目標を定めています。基本計画では、6つの基本目標を達成するための基本施策を定め、数値目標(KGI)と重要業績評価指標(KPI)を設定しており、その達成状況を毎年度評価・検証することにより、施策の進捗管理を行います。

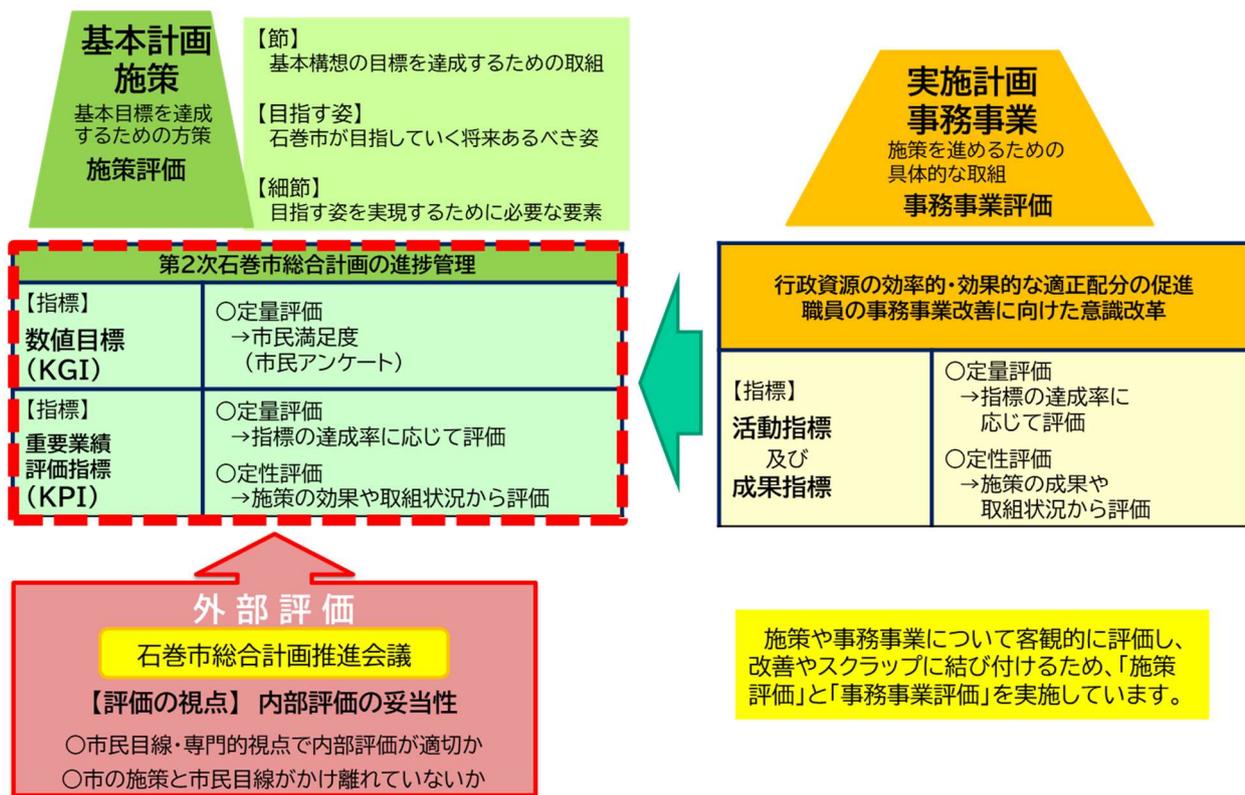
後期計画においては、KGIに市民の満足度などに基づく主観的な指標と、施策の効果を測定するための統計的な数値の客観的指標を設定し、各節における目指す姿の達成に必要な重要業績指標を設定するなど、市民へ施策の効果を明確に説明できるようにロジックモデルに基づき策定しました。

計画を実効性のあるものとしていくためには、計画に位置づけた施策を着実に実施し、その進捗状況や成果(目標の達成状況)を点検・評価し、更にそれを次の実施へとフィードバックさせていく仕組みづくりが重要です。

引き続き、[Plan(計画)]→[Do(実施・実行)]→[Check(点検・評価)]→[Action(見直し)]のサイクルを確立し、継続的に計画の進行を管理します。

(2) 評価における関連性

石巻市総合計画の評価ロジック



本市では施策や事務事業について客観的に評価し、改善やスクラップに結びつけるため、「施策評価」と「事務事業評価」を実施しています。

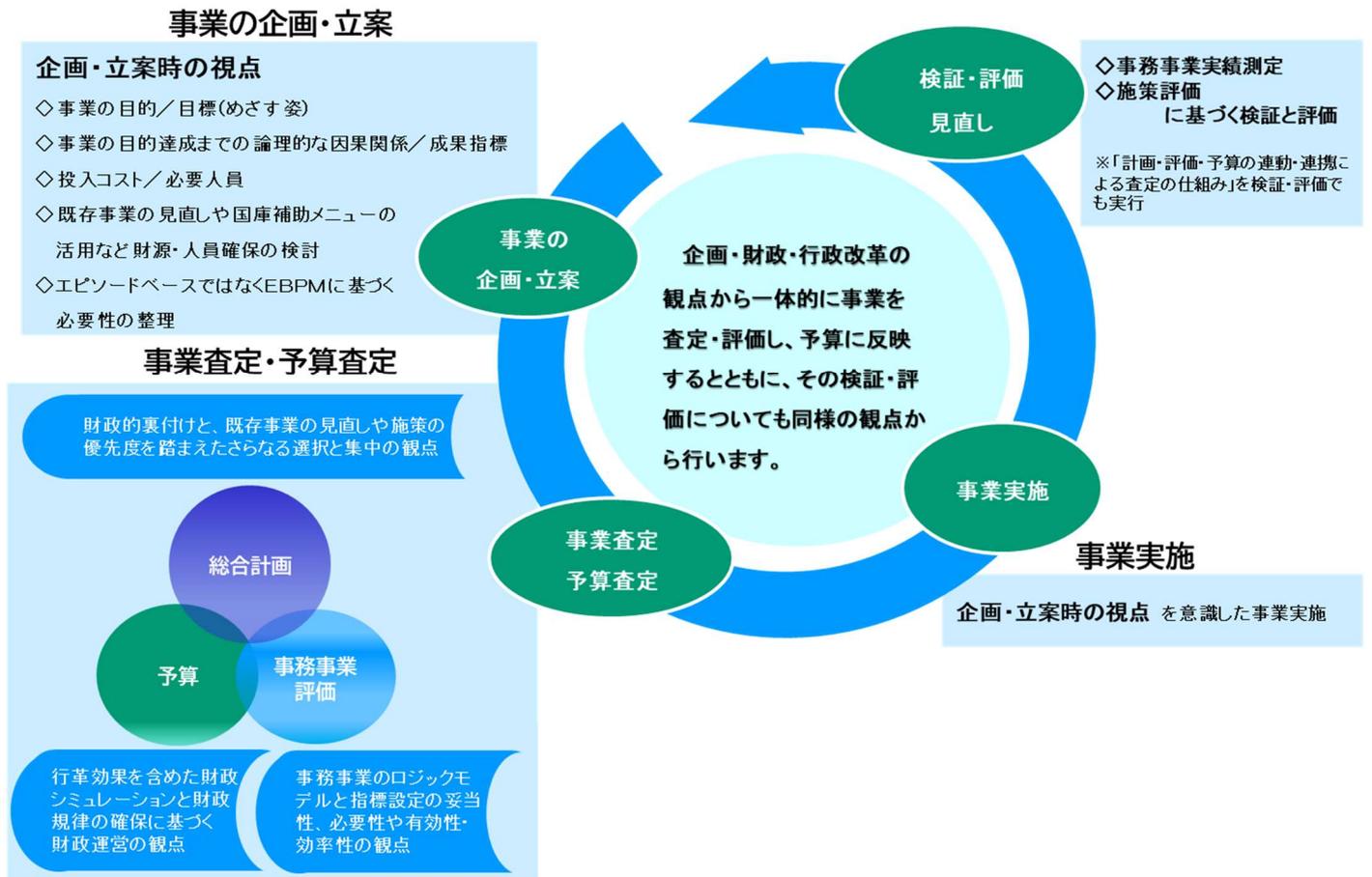
事務事業評価では、「事業の必要性・有効性・効率性」などの視点により、総合計画実施計画掲載事業の一部を評価対象として、内部評価を実施しています。

施策評価では、施策の進捗に関して担当部局による内部評価の後、学識経験者や各地域の代表者、関連団体の職員で構成される石巻市総合計画推進会議において、市民目線・専門的視点で内部評価が適切であるか、市の施策と市民目線がかけ離れていないかといった外部評価を実施しています。

この二つの評価結果に基づき毎年度総合計画実施計画を見直し、効率的かつ効果的に施策を推進していきます。

(3) 事務事業評価・予算との連携

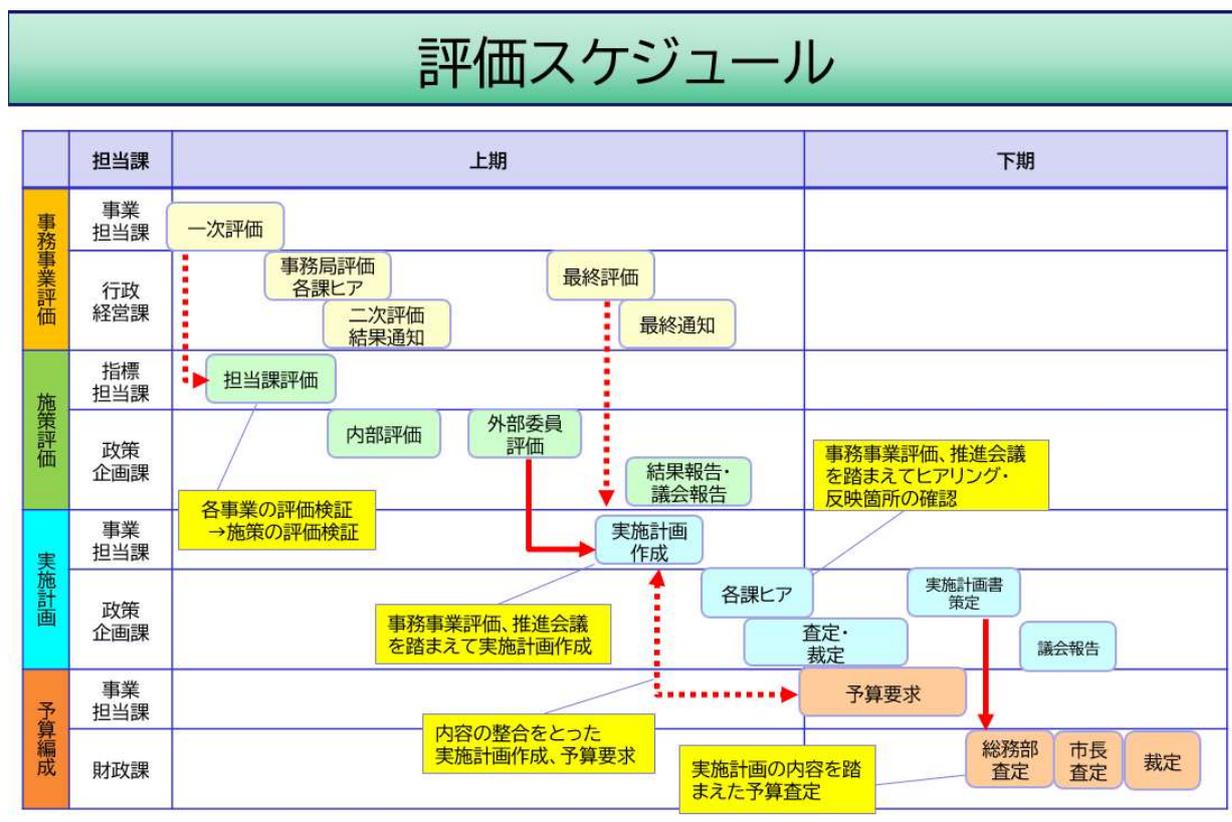
行政評価(事務事業評価)・財政(予算)との連携



少子高齢化をはじめとする人口減少や社会情勢の変化、厳しい財政状況の中でも計画を着実に推進するためには、施策(事業)の評価・検証の結果を次の計画や予算へ反映していく必要があります。

総合計画における事業の企画・検討の際には、各基本目標に設定した KGI や目指す姿の達成に向けた KPI への効果や既存事業の見直しなどが必要となります。毎年度見直す実施計画により事業の効果やコストを計算し予算へ反映することで事業を実施し、翌年にその事務事業や施策の効果を検証評価することでPDCAサイクルを確立し、総合計画の将来像である「ひとりひとりが 多彩に煌(きら)めき 共に歩むまち」を目指していきます。

(4) 評価スケジュール



評価から予算へ反映するまでの流れは上記のとおりです。

事務事業評価(内部評価)や総合計画推進会議(外部委員評価)の結果を受け、各担当課において実施計画を作成します。これと整合が図られた予算要求が行われ、裁定を経て事業実施となります。実施した事業は、次年度の事務事業評価、総合計画推進会議において内容の検証・見直しが行われます。これらのPDCAサイクルのプロセスを半年以上の期間をかけて毎年度実施し、効率的かつ効果的な内容に改善しながら計画を推進していきます。

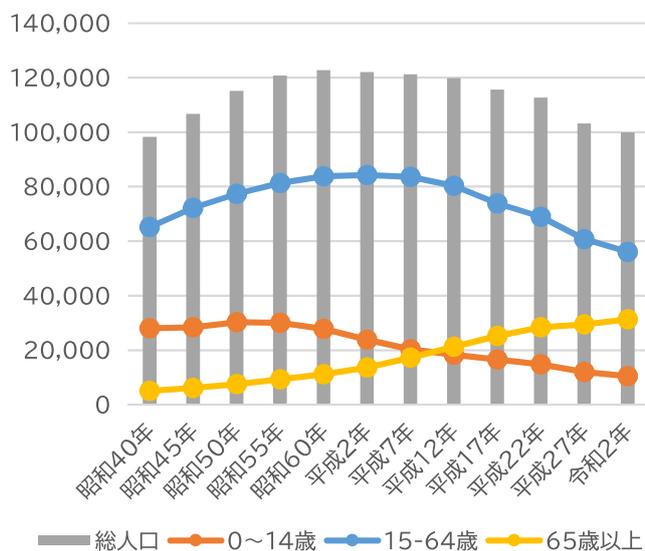
第4編 計画の推進

第5編 地区別将来展望

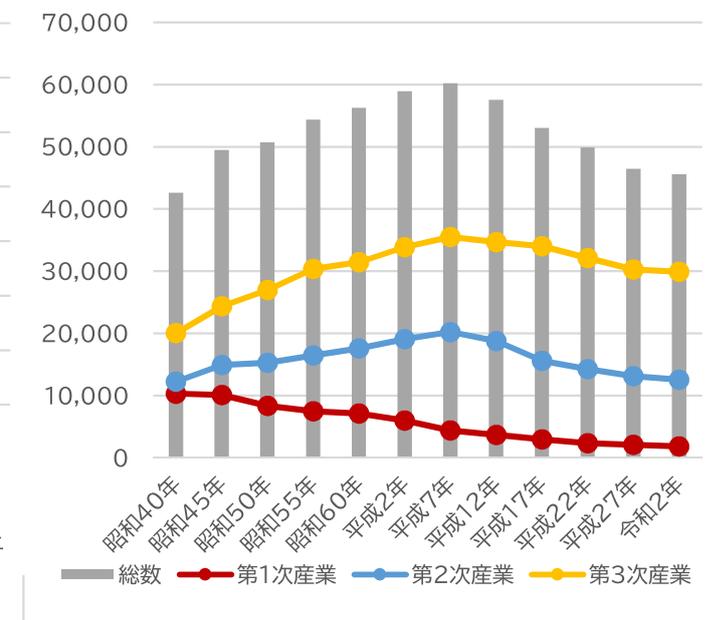
(1) 石巻地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

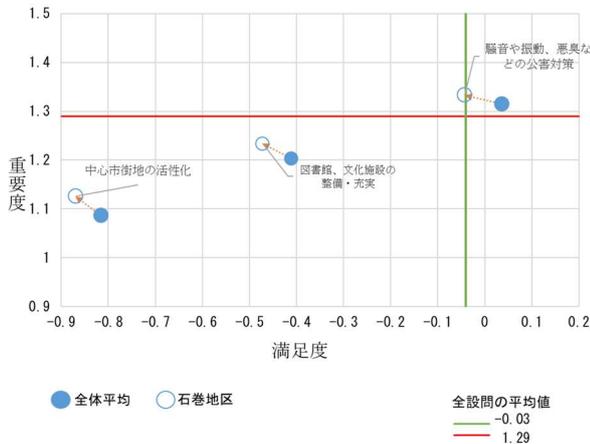
主要産業	水産業、パルプ・紙製造業、木材・木製品製造業、鉄鋼業
特産品	石巻やきそば、金華サバ、笹かまぼこ、牡蠣、ほや、トマト、イチゴ
施設	石巻市防災センター、石巻市ささえあいセンター(ほっとお〜る)、石巻市立病院、石ノ森萬画館、石巻市複合文化施設(マルホンまきあーとテラス)、石巻市運動公園(セイホクパーク)石巻南浜津波復興祈念公園、震災遺構 門脇小学校、石巻市魚市場、石巻市南浜マリナー
文化	石巻市渡波獅子風流(市指定無形民俗文化財)、無形民俗文化財(市指定無形民俗文化財)



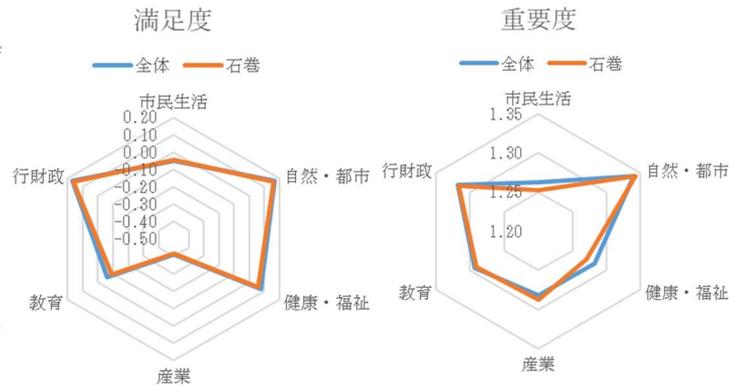
市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(石巻地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、公害対策や中心市街地、図書館の整備などを課題と認識している。

- 満足度は、市の平均との開きはあまりない。
- 市民生活分野と健康・福祉分野で重要度が低く、産業分野では高い傾向。

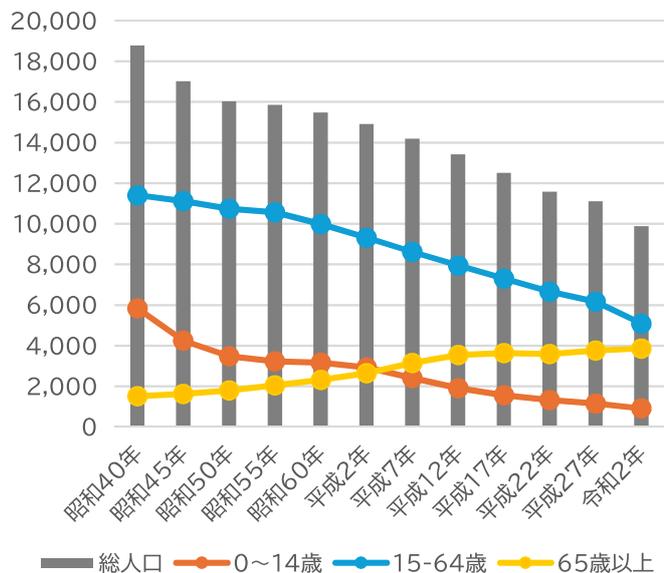
施策展開の方向

- 豊かな地域資源を活かした交流人口の拡大、移住・定住の促進を図り地域コミュニティの存続に努めます。
- 空き店舗の有効活用などによる中心市街地の活性化を図ります。
- 地域包括ケアを推進し、安心して暮らせる地域づくりを進めます。
- 計画降雨に対応する雨水排水施設の能力確保を図ることにより安全なまちづくりを推進します。
- 漁獲高の向上、担い手の確保を図り、基幹産業である水産業の活性化を図るとともに、関連施設について整備を推進する必要があります。
- 企業誘致を推進し、地元雇用の創出及び地域経済の活性化を図ります。
- 豊かな地域資源を活用した観光事業を推進し、観光交流人口の増加による地域の活性化を推進します。
- 創造的な漁業・養殖生産体制の確立が期待される陸上養殖の普及促進を図ります。

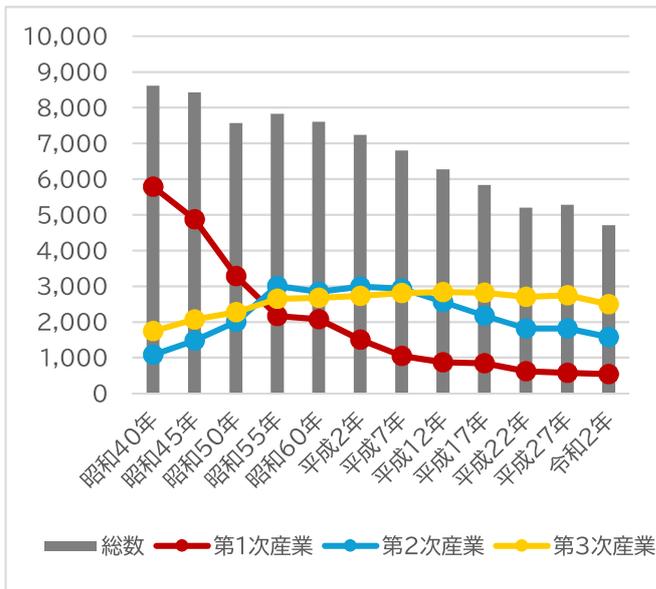
(2) 河北地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

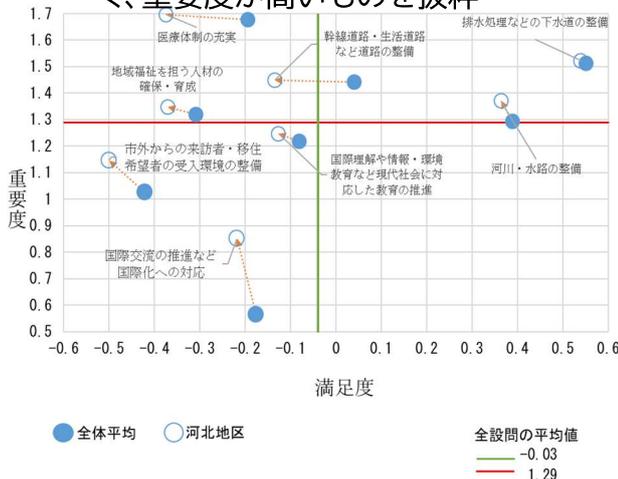
主要産業	農業、水産業
特産品	河北せり、べっこうしじみ、長面カキ、サバだしラーメン
施設	道の駅「上品の郷」、河北総合センター「ビッグバン」、追波川河川運動公園、震災遺構 大川小学校
文化等	皿貝法印神楽(県指定無形民俗文化財)、飯野川・後谷地・福地・釜谷長面尾崎 法印神楽(市指定無形民俗文化財)



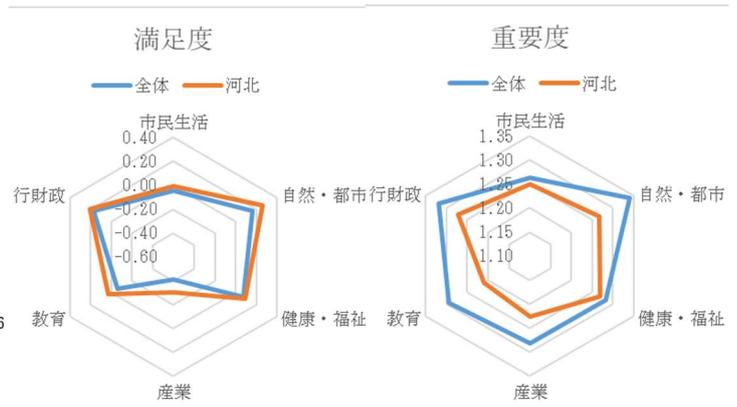
市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(河北地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、インフラ整備や医療・福祉、国際交流を課題と認識している。

- 全分野で市の平均よりも満足度が高い傾向。
- 全分野で市の平均よりも重要度が低く、とくに教育分野で低い傾向。

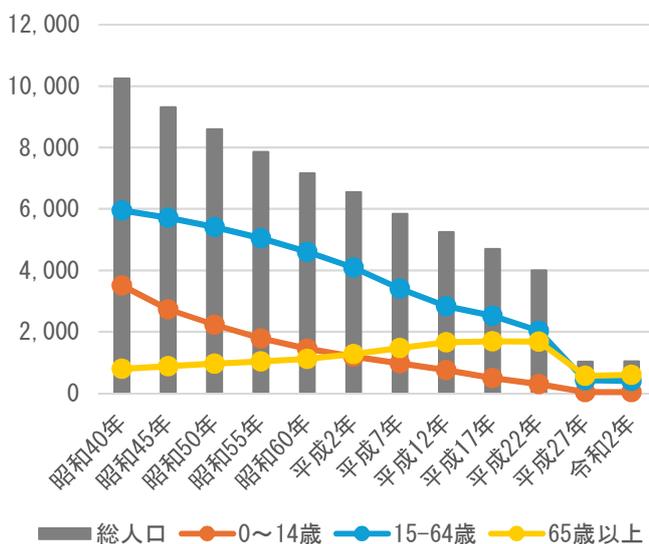
施策展開の方向

- 地域内の住宅地や新たに整備された復興団地とともに地域住民の交流や地域活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。
- 医療と介護の連携推進、保育や子育て支援における安全安心など、様々な課題に総合的かつ包括的な支援が行える体制の強化に努めます。また、地域住民の自助・互助による健康づくりや介護予防への取組、身近な地域における支え合いの取組を推進します。
- 「河北総合センター(ビッグバン)」や「追波川河川運動公園」などの文化・スポーツ施設の利活用促進を図り、交流活動やスポーツを通じた関係人口の拡大や住民の健康の保持増進を図ります。
- 身近な生活道路を整備するとともに地域性を考慮した公共交通体系を構築し、市民生活や経済活動の利便性向上と地域の活性化を図ります。
- 地震や水害などの自然災害への対策を推進し、関係機関との連携の強化や自主防災組織の育成などによる防災体制の整備を促進するとともに、安心して暮らせる環境の構築を図ります。
- 農林漁業の安定した経営体の育成と担い手の確保を図り、有害鳥獣による被害対策や環境への配慮に努め、地域産業の振興を図ります。
- 非可住地域について、土地の有効活用を図るために、農業用地などによる利活用を推進し、地域の活性化に努めます。
- 道の駅「上品の郷」を経済・情報・交流の場とし、地域内の商店街と連携してにぎわいを創出し、地域振興と観光振興を図ります。
- 各地域に伝わる「神楽」などの伝統文化や伝統芸能の存続に努めます。

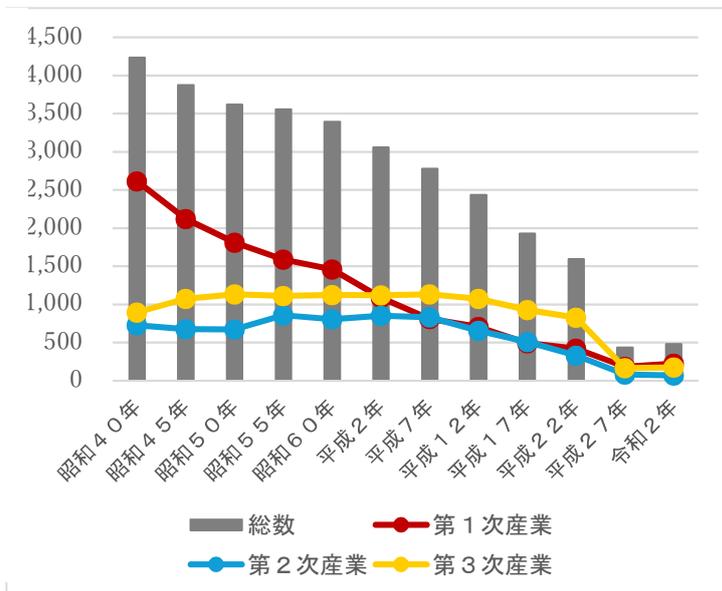
(3) 雄勝地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

主要産業	水産業
特産品	ホタテ、かき、ほや、雄勝硯(国指定伝統的工芸品)、天然スレート
施設	雄勝硯伝統産業会館、雄勝観光物産交流館(おがつ たなこや)、大須崎灯台、雄勝地区健康づくりパーク、荒浜海水浴場
文化等	雄勝法印神楽(国指定重要無形民俗文化財)、おめつき(県指定無形民俗文化財)、伊達の黒船太鼓

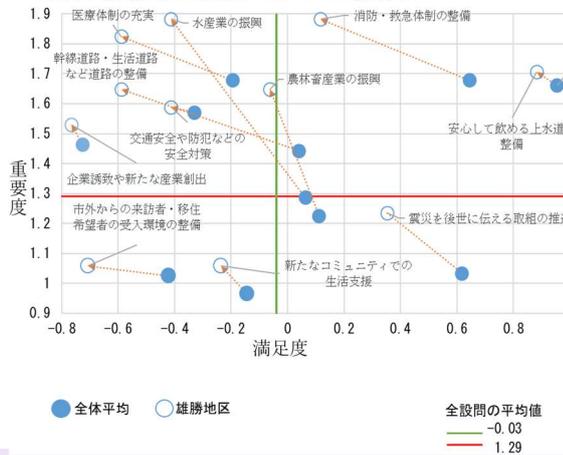


市民満足度調査の結果からみる地区の課題

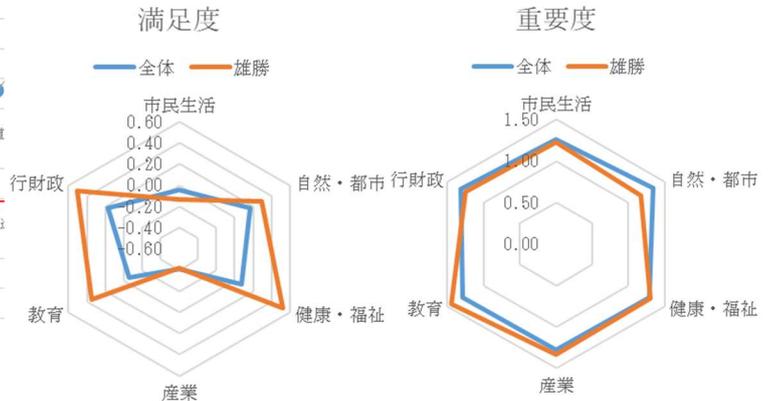
○満足度調査(雄勝地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低

く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、道路整備や1次産業、消防・救急体制を課題と認識している。

- 多くの分野で市の平均よりも満足度が高い。
- 自然・都市分野での重要度が低く、教育分野でとくに高い。

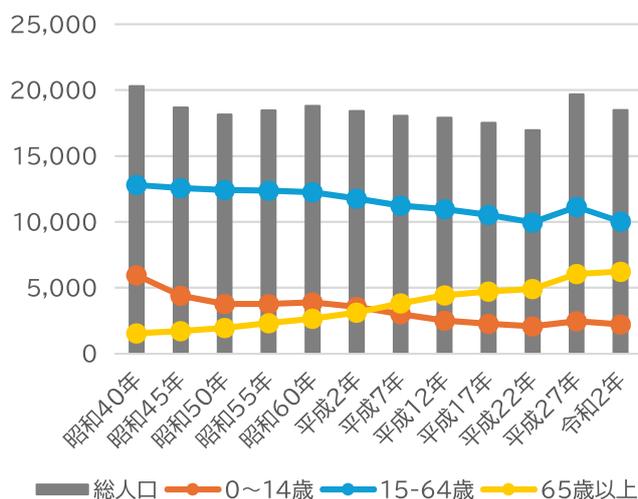
施策展開の方向

- みちのく潮風トレイル、海岸線の美術館、大須崎灯台などの観光資源を活かした交流人口の拡大、情報発信や資源の有効活用による移住・定住の促進を図り地域コミュニティの存続に努めます。
- 市内他地区へのアクセスがしやすい、地域のニーズを踏まえた持続可能な地域公共交通体系を形成します。
- 住民の生活や交流人口の周遊に関わる道路網の整備促進を関係機関に働きかけ、住民の利便性向上や地域の活性化を図ります。
- 地震や水害などの自然災害に対応するため、関係機関との連携を強化し、自主防災組織の育成などによる防災体制の整備を促進するとともに、安心して暮らせる環境の構築を図ります。
- 地域の医療ニーズに対し柔軟に対応できる仕組の構築や高齢者・障害者・子どもや子育て世代など、すべての人が健康で安心して暮らすことができるよう、医療・介護・福祉分野の関係機関と連携し、共に支え合う仕組づくりを推進します。
- 豊かな森と海の恵みに育まれたホタテ、カキなど新鮮な地場産品の地域ブランドの確立や高付加価値化を図り、地域基幹産業である水産業の振興や水産業の担い手確保に努めます。
- 持続的に自然資源を活用できるよう、有害鳥獣対策を実施し、農産物や樹木等の食害低減に努めるとともに、自然環境の保全活動などを推進します。
- 古くからの伝統を誇る雄勝硯や天然スレート等「雄勝石」を、地域観光の活性化を図る材料として活用しながら、併せて雄勝石産業を支える担い手を確保・育成し、貴重な地域資源としての活用を図ります。
- 「雄勝法印神楽」や名振の「おめつき」「伊達の黒船太鼓」などの伝統芸能を継承を支援するとともに、地域独自の文化として広く周知し、存続に努めます。
- 雄勝地域拠点エリアである道の駅「硯上の里おがつ」を経済・情報・交流の中心とし、地域のにぎわいを創出することで地域振興と観光振興を図ります。
- 雄勝ガーデンパーク推進計画をはじめとした移転元地等利活用推進事業として、市民公益活動団体や地区会と連携し、災害危険区域内の低平地を活用したサクラ等の植樹や薬草等の栽培、北限のオリーブ及びワイン用ブドウ等の栽培による緑化を促進し関係人口及び交流人口の拡大を図り、新たな特産品の開発も視野に入れ、雇用の創出を図ります。

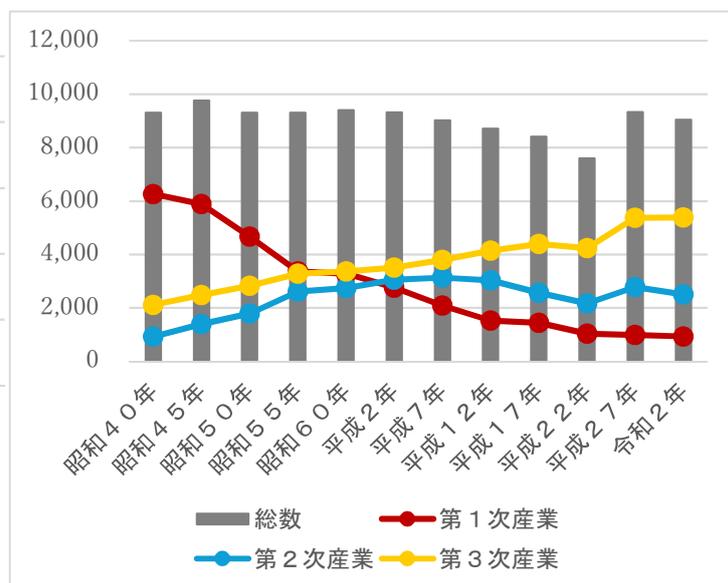
(4) 河南地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

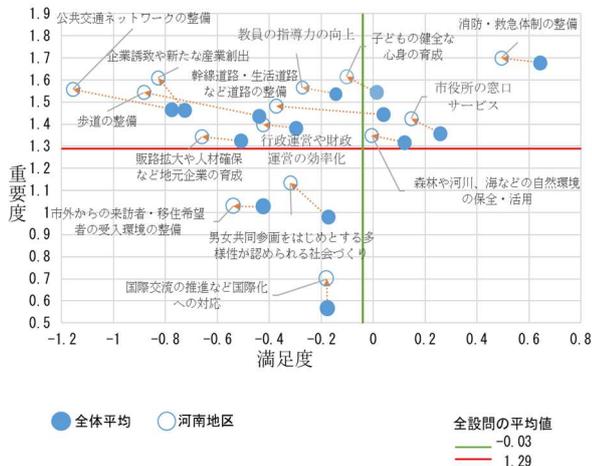
主要産業	農業
特産品	米、大豆、大麦、キュウリ、トマト、イチゴ
施設	齋藤氏庭園、遊楽館、かなんパークゴルフ場、旭山体験農園、旭山農業体験実習館(コロボックルハウス)、河南中央公園、河南水辺の楽校
文化	河南鹿嶋ばやし、大沢南部神楽、和渕法印神楽、鹿又法印神楽、須江獅子舞(市指定無形民俗文化財)、前谷地かさまつ太鼓



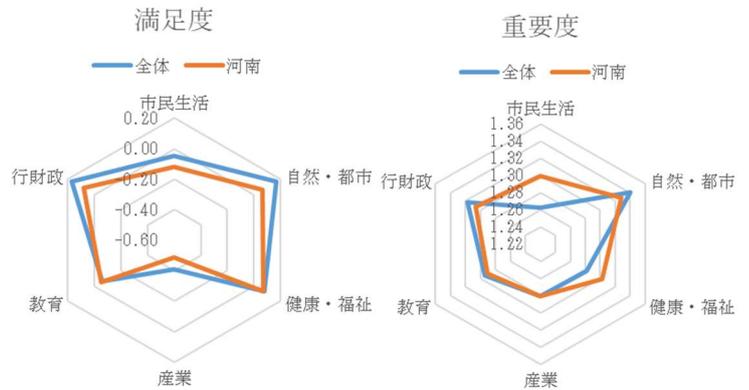
市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(河南地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、とくに道路や歩道の整備、公共交通を課題と認識している。

- 多くの分野で市の平均よりも満足度が低い。
- 市民生活や健康分野で重要度が高い傾向。

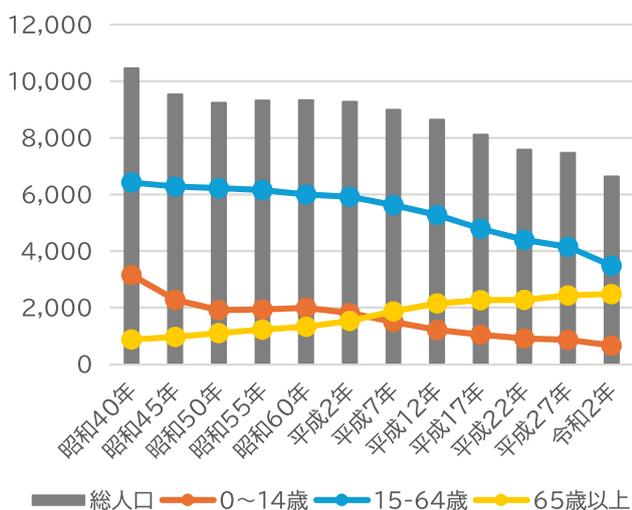
施策展開の方向

- 「遊楽館」「かなんパークゴルフ場」「旭山」や「旭山農業体験実習館(コロボックルハウス)」などについて、市内だけではなく、市外からの利用者が増加するよう、SNSなども活用し、施設のメリットを広くPRし、多くの人々との交流の活性化や交流人口の増加を図るとともに、市民のニーズにあった運営に努めます。
- 石巻河南道路の整備完了に向けて、関係機関と協力し、整備を推進します。
- 今後の人口動向を的確に把握しながら、持続可能な公共交通体系の構築や生活道路の整備を促進するとともに、市民ニーズに対応した都市機能の整備を推進します。
- 地震や水害などの自然災害に対応するため、関係機関との連携を強化するとともに、自主防災組織の育成などを通して、安心して暮らせる環境の構築を図ります。
- ほ場整備事業により、優良農地を確保するとともに、用水・排水施設の整備などをさらに推進することにより、効率的な営農と低コスト・高品質・高生産性の農業を実現し、安定した農業経営の確立を図ります。
- 農業の担い手の確保や販路拡大を図り、基幹産業である農業の振興を推進します。
- 地域住民の自助・互助による健康づくりや介護予防、身近な地域における支え合いの取組を推進します。
- 文化・スポーツ・交流施設を活用した多世代交流や各地域の伝統的な文化であるお祭り等の行事と連携してコミュニティ活動を推進し、地域の活性化と伝統や文化の継承に努めます。

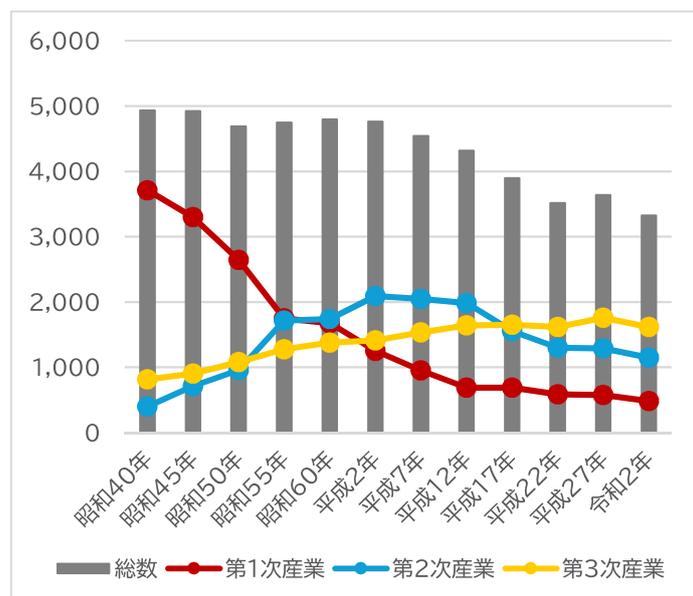
(5) 桃生地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

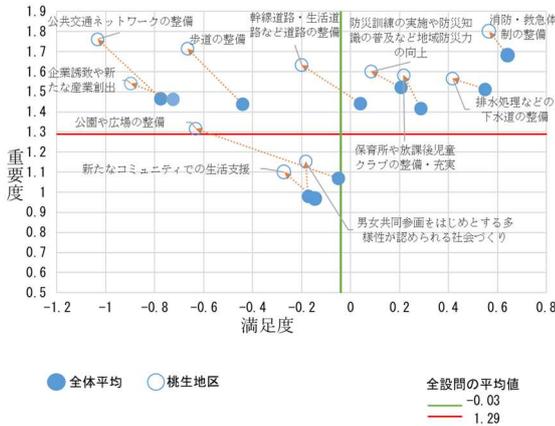
主要産業	農業
特産品	米、小ネギ、ガーベラ、桃生茶、桃生牛
施設	桃生農業者トレーニングセンター、桃生文化交流会館、桃生植立山公園、桃生武道館
文化等	寺崎の法印神楽(県指定無形民俗文化財)、櫻崎法印神楽(県指定無形民俗文化財)、寺崎のはねこ踊(県指定無形民俗文化財)、神取給人町法印神楽(市指定無形民俗文化財)



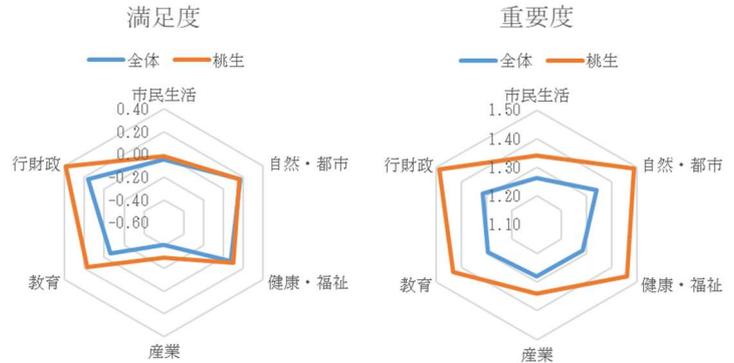
市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(桃生地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、公園や広場・道路の整備、公共交通を課題と認識している。

- 教育や行財政分野で市の平均よりも満足度が高い。
- 全ての分野で市の平均よりも重要度が高い。

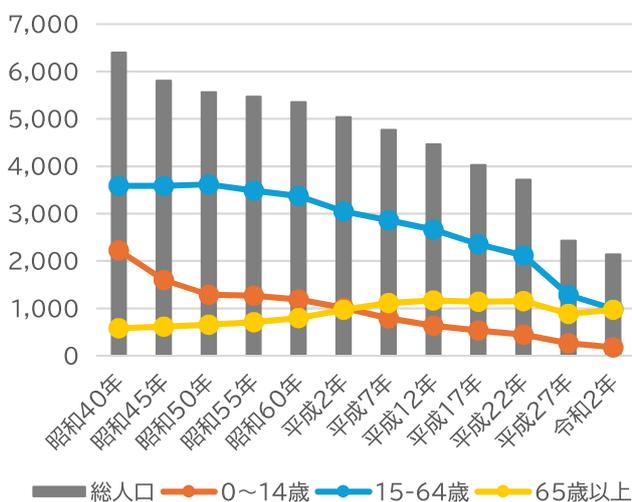
施策展開の方向

- 人口減少や少子高齢化に対応するため、多世代交流や地域住民同士のコミュニティ活動を推進するためのイベント開催や地域拠点施設の適正な整備に努め、地域で支え合う仕組みづくりを積極的に推進します。
- 移住希望者の移住・定住につなげるため、情報発信や資源の有効活用を図るとともに、快適に日常生活を送れるよう生活基盤の整備や各種生活支援を推進します。
- 肥よくな大地を活かしたバランスの取れた農業、競争力の高い畜産業を展開し、そこから産出される多種多様な農畜産物を活用し、耕地の有効活用や地域の活性化を図ります。
- 地域農業や農産物のブランド化、販路拡大を推進し、基幹産業である農業の担い手確保に努めます。
- 地域性を踏まえた公共交通体系の構築を推進し、住民生活や経済活動の利便性向上と地域内交流などの活性化を図ります。
- 三陸縦貫自動車道桃生豊里インターチェンジ、桃生津山インターチェンジの立地を活かした産業の活性化を図ります。
- 地域住民の自助・互助による健康づくりや介護予防、身近な地域における支え合いの取組を推進します。
- 「はねこ踊り」や各地区の「法印神楽」などの伝統芸能により地域活動を活性化するとともに、交流人口を拡大し、住民のコミュニケーションの場の創出と地域間交流の充実を図り、地域コミュニティの活性化や伝統文化の後継者育成や史跡などの活用を図ります。
- 地震や水害などの自然災害に対応するため、関係機関との連携を強化し、自主防災組織の育成などによる防災体制の整備を促進するとともに総合防災対策の充実を図ります。
- 「桃生スポーツ施設」、「桃生植立山公園」などのスポーツ施設の利活用促進を図り、スポーツ活動の推進や交流活動を通じた関係人口の拡大及び住民の健康の保持増進を図ります。

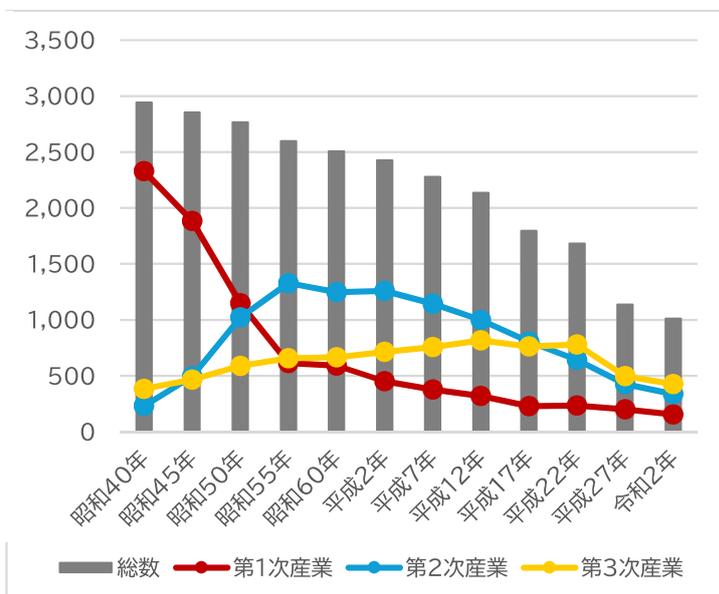
(6) 北上地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

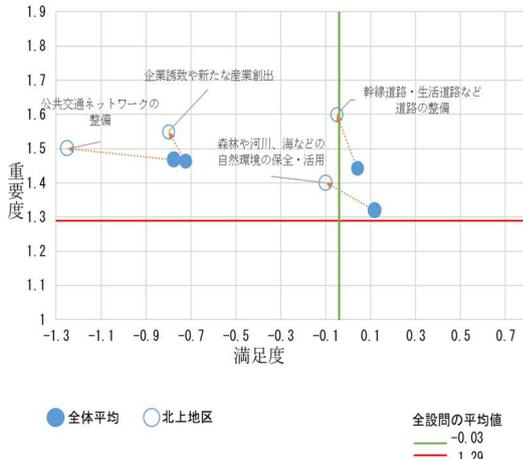
主要産業	農業、水産業
特産品	米、トマト、パプリカ、オリーブ、わかめ、こんぶ、ホタテ、しじみ
施設	白浜ビーチパーク、北上観光物産交流センター、にっこりサンパーク、北上地区多目的広場・北上地区健康づくりパーク
文化等	女川法印神楽(市指定無形民俗文化財)、大室南部神楽(市指定無形民俗文化財)、神割崎、ヨシ原



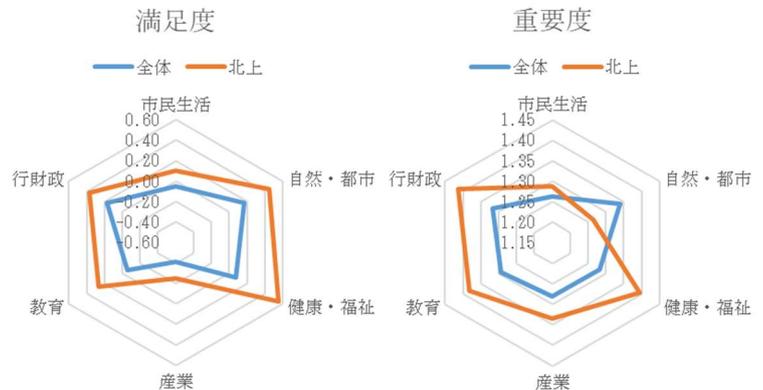
市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(北上地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋



○分野ごとの満足度・重要度



- 市の平均と比較し、道路の整備や公共交通、自然環境の保全・活用を課題と認識している。

- 全ての分野で市の平均よりも満足度が高い。
- 自然・都市分野以外では、市の平均よりも重要度が高い。

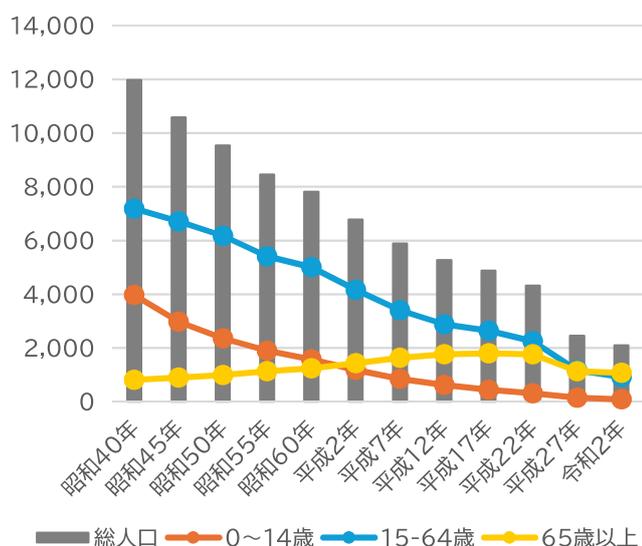
施策展開の方向

- 豊かな地域資源の魅力を発信し、交流人口の拡大や移住・定住の促進を図るとともに、多世代交流の機会を増やし、若者がコミュニティの輪に入る取組を行なうことなどにより、地域コミュニティの活性化を推進します。
- 地区に居住している住民が快適に日常生活を送れるよう生活基盤の整備を推進し、安全安心に居住できる地域社会の構築を推進します。
- 安定した地域医療体制を維持するとともに、地域の医療ニーズに対し柔軟に対応できる仕組の構築や、医療・保険・介護・福祉の関係機関との連携を図り、共に支え合う仕組づくりを推進します。
- 住民の利便性向上を図るため、市内他地区へのアクセスがしやすく、地域のニーズを踏まえた持続可能な地域公共交通体系を形成します。
- 農林水産業の産業基盤を確立し、生産環境の改善と経営体の育成を図るとともに、生産性の高度化と生產品の高付加価値化などを図ります。
- 非可住地域について、土地の有効活用を図るために、農業用地などによる利活用を推進し、地域の活性化に努めます。
- 北上川の河口に位置する追波湾で育った「わかめ」「こんぶ」などの海産物や、震災後に整備された大規模園芸施設で生産する「トマト」「パプリカ」などの新たな農産物に加え、津波被害を受けた移転元地で栽培する「オリーブ」など、新たな地場産品のPRに努めます。
- 全国的に有名な北上川の「ヨシ原」や「神割崎」など、豊富な観光資源を広くPRするため、写真セミナー「太平洋写真学校」など、自然を題材としたイベントを企画することで都市住民との交流を図り、豊かな自然環境の活用を促進します。
- 「イノシシ」などの野生動物の増加に伴い、持続的な有害鳥獣対策を「住民による自助、地域による共助、行政による公助」の構築により推進します。
- 「女川法印神楽」や「大室南部神楽」などの伝統芸能を地域独自の文化として広く周知し、伝統文化の存続に努めます。
- 大雨により冠水被害が発生しやすい地域など、関係機関との連携を強化し、災害に強い地域づくりを促進します。

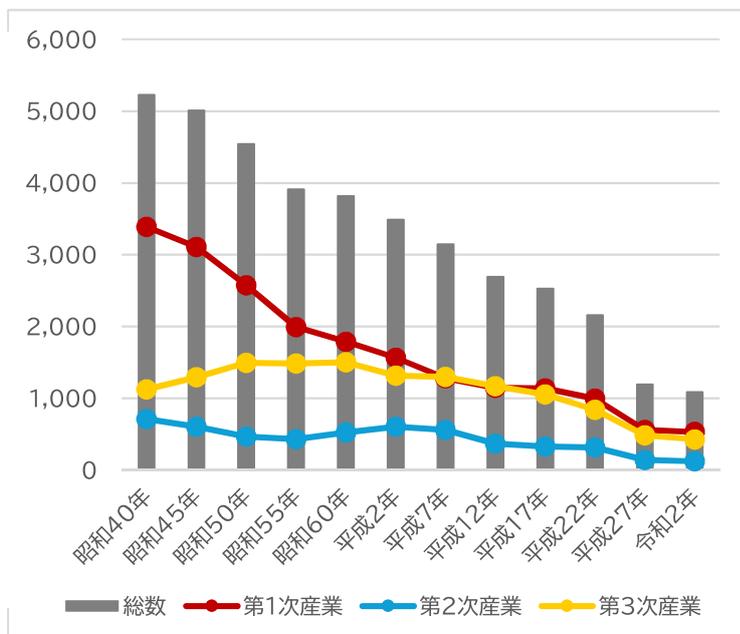
(7) 牡鹿地区

人口の推移

○人口の推移



○産業人口の推移



地区の特色

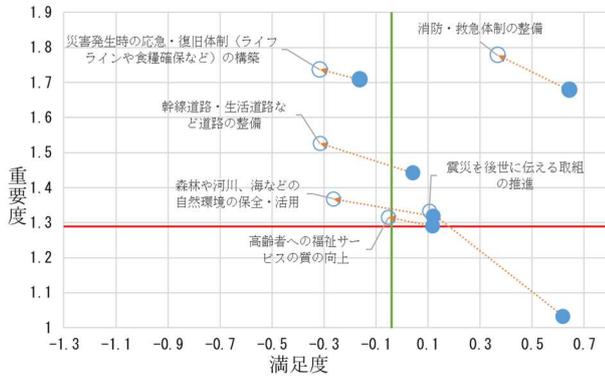
主要産業	水産業、観光業
特産品	わかめ、かき、ほや、ほたて、銀鮭、鯨
施設	十八成浜ビーチパーク、観光物産交流施設、牡鹿半島ビジターセンター、おしかホールランド、御番所公園、おしか家族旅行村オートキャンプ場、牡鹿交流センター、牡鹿地区健康づくりパーク
文化等	金華山、金華山詣・金華山道(日本遺産「みちのくGOLD浪漫」)、金華山龍踊り、持福院観音堂(県有形文化財)十一面観音像(国有形文化財)、木造聖観音立像(県有形文化財)、七福神舞、鯨歯工芸品



市民満足度調査の結果からみる地区の課題

○満足度調査(牡鹿地区抜粋)

※全体の平均と比較し、満足度が低く、重要度が高いものを抜粋

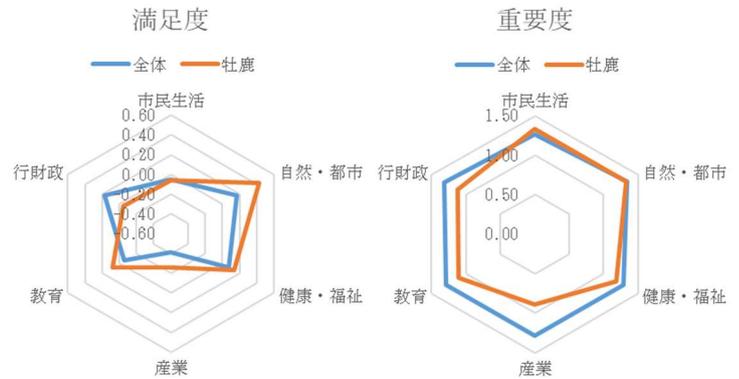


● 全体平均 ○ 牡鹿地区

全設問の平均値
-0.03
1.29

● 市の平均と比較し、道路や消防・救急体制の整備、震災伝承、自然環境の保全・活用を課題と認識している。

○分野ごとの満足度・重要度



● 市の平均よりも自然・都市分野の満足度が高く、行財政分野が低い。

● 市民生活分野以外は市の平均よりも重要度が低い。

施策展開の方向

- 住民主体で開催するコミュニティ活動や地域イベントの開催、地域で継承される文化活動などを支援し、地域コミュニティの存続に努めます。
- 住民の利便性向上や定住促進を図るため、地域のニーズを踏まえた持続可能な地域公共交通体系を形成します。
- 暮らしやすいまちづくりの実現のため、生活基盤の整備や生活環境の向上、土地や家屋等の地域資源の活用を推進します。
- 三陸復興国立公園などの豊かな自然環境を活用したツーリズムや、水産業と連携したツーリズムなど、地域の魅力を活かした特色ある観光を促進します。
- 金華山定期航路の利便性を確保し、観光客の集客に努めます。
- 高齢者や障害者等が安心安全に暮らせるよう、生活に必要な交通の確保、保健・福祉・医療におけるソフト事業の充実を推進します。
- 持続可能な水産業を維持するため、漁場の環境保全や漁港等の基盤整備のほか、稚魚、種苗の放流などの資源管理を推進します。
- 水産業の経営安定化に向け、各種支援や地場製品の強化を推進するとともに、後継者育成や人材確保を推進します。
- 捕鯨産業が将来にわたり持続されるよう、捕鯨産業の理解を促進するとともに、捕鯨文化の継承と鯨食文化の普及、拡大を推進します。

